

土砂災害ハザードマップ

—土砂災害に備えて—

さつま町 川原町公民会

この土砂災害ハザードマップは、長雨や集中豪雨時に注意・警戒すべき危険箇所をまとめたものです。さつま町は、土砂災害が発生しやすい条件下にあります。ひとたび土砂災害が発生すると、一瞬にして大切な生命や財産が奪われます。いざという時に、落ち着いて行動できるように、このマップを使って家族や地域で話し合い、我が家・地域ぐるみの防災対策や早めの避難に役立ててください。

さつま町長

凡例

- 土砂災害警戒区域 (がけ崩れ)
- 土砂災害特別警戒区域 (がけ崩れ)
- 土砂災害警戒区域 (土石流)
- 浸水実績箇所
- 一時待避所

※[土砂災害警戒区域]とは、土砂災害の恐れがある区域です。
 ※[土砂災害特別警戒区域]とは、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じる恐れがある区域です。

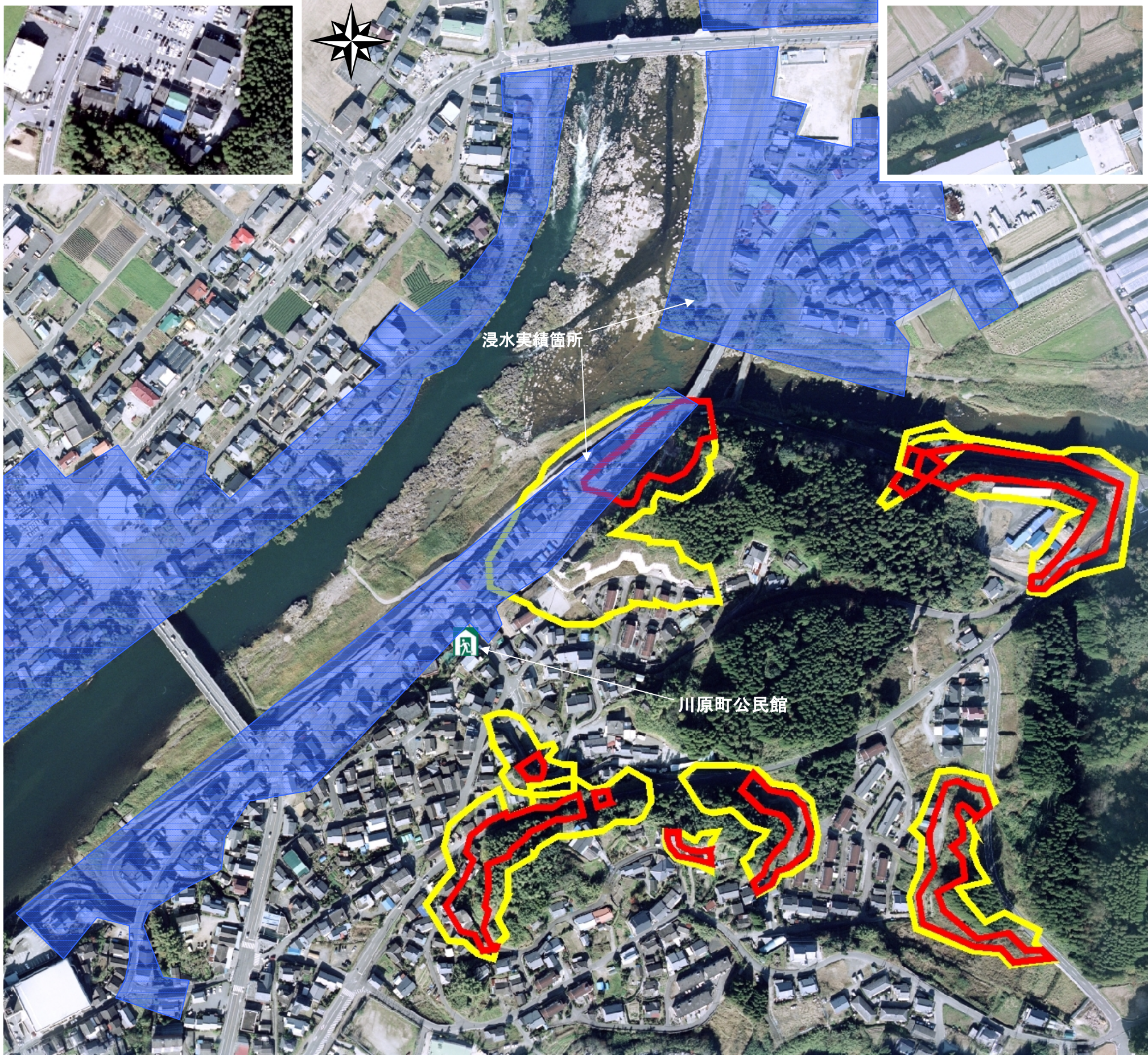


あなたの地区の町指定避難所は「鉄道記念館、盈進小学校、屋地楽習館、総合体育館」です

■災害時連絡先
 さつま町役場 0996-53-1111
 さつま町消防署 0996-52-0119

■緊急連絡先

名前	電話番号



土砂災害の前兆を見つけたら早めの避難を!

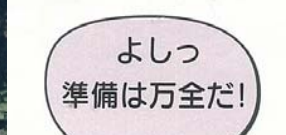
土石流	がけ崩れ	地すべり
【前兆現象】 ■異様な山鳴りがする ■雨が降り続けているのに水位が下がる ■川の水が急に濁る ■異様なにおいがする	【前兆現象】 ■崖から水が湧き出す ■崖に亀裂が入る ■崖から小石がパラパラ落ちてくる ■崖から異様な音がある	【前兆現象】 ■地面にひび割れができる ■斜面から水が噴き出す ■家や塀などに亀裂が入る ■家や電柱などが傾く

- 大雨が降り出したら・・・
テレビ・ラジオ等の気象情報に十分注意してください。
- 避難準備情報が出たら・・・
家族との連絡、非常持出品の用意など、避難準備を開始してください。災害時要援護者は、避難行動を開始してください。
- 避難勧告が出たら・・・
最寄りの避難所などへの避難行動を開始してください。
- 避難指示が出たら・・・
避難していない場合は、直ちに避難してください。避難所への避難が困難な場合は、安全な場所に避難するなど、自分の命を守る行動をしてください。
- 避難の際には・・・
日頃から家族全員で避難経路や避難所を確認しておきましょう。役場からの情報を待つのではなく、前兆現象に気をつけ早めの避難に心掛けてください。



防災グッズの準備と定期点検

家族構成を考えながら必要な物がそろっているかチェックしましょう。また、使用期限のあるものは定期的に取り替えましょう。



おもな非常持出品

- 飲料水
- 非常食
- 懐中電灯・ろうそく・ライター
- ナイフ・缶切り
- 筆記用具
- 緊急医薬品・生活用品 (生理用品等)
- 携帯ラジオ
- ロープ
- レインコート
- 乾電池
- ティッシュペーパー
- 貴重品 (通帳・印鑑・現金など)